

指定管理者評価シート

一 管理運営の状況

1 施設名	仙台市新田東総合運動場	
2 指定管理者	公益財団法人仙台市スポーツ振興事業団	
3 指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日	
4 施設の利用状況	《利用者数》 令和5年度 305,336人(前年度比 142.4%) 令和4年度 214,435人 令和3年度 170,182人	
	《事業》 ・施設の管理運営 ・スポーツ振興にかかるスポーツ教室・イベント等の開催	
5 収支の状況	《費用》 ()は前年度決算額 ・ 指定管理者に支払った費用 282,742千円 (271,518千円) ・ その他市が負担した費用 10,023千円 (14,214千円)	
	《収入》 ・ 使用料収入 104,822千円 (79,473千円) ・ その他収入 551千円 (257千円)	
6 利用者の声	《実施状況》 仙台市スポーツ施設利用者アンケートを実施(令和5年10月11日～10月31日)。	

二 管理運営に係る評価 (モニタリングシートの結果によって評価)

評価分野	所見	評価
I 総則	施設の設置目的に基づいた運営方針が確立されており、職員の理解のもとに、施設運営が行われている。	24/24
II 施設の運営管理体制	職員の配置及び開館状況は事業計画に相違なく、経理も適切に処理されている。また、事故防止に向けた体制を構築し、安全に対する職員間の意識の浸透が概ね図られている。	30/30
III 施設・設備の維持管理	建物の内外及び設備について、安全の確保がなされ、利用者が快適に利用できるような状態を保持している。	23/23
IV サービスの質の向上	職員に対する各種研修を行い、利用者が気持ちよく施設を利用できるような努力をしており、令和5年度に実施した利用者アンケートでは、概ね満足していただいている結果を得ている。自主事業の参加者用にオンラインでの受付・決済システムを導入しており、利便性の向上に大きく寄与している。	29/28
V 施設固有の基準	様々なスポーツ教室等の自主事業を実施し、市民のスポーツ振興に寄与している。また、プールの運営については、利用者の安全性が確保されている。	4/4

三 評価総括

《指定管理者（公益財団法人仙台市スポーツ振興事業団）による自己評価》
<p>当年度も事業計画に則り、適正に施設を管理・運営いたしました。新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行に伴い施設利用者が着実に回復し、猛暑の影響で温水プールの利用者が急増する等、目標を上回る約345,000名にご利用いただきました。自主事業においても、スポーツプログラムの開催をコロナ禍前の水準に戻し、力を入れて取り組みました。「ナイトスイム」や「カラダ快適エクササイズ」等新たに10プログラムを加え、多種多様なプログラムを延べ1,574コマ実施、令和4年を大幅に上回る延べ25,214名の市民にご参加いただきました。また秋の「マイタウンスポーツデー」では、定期開催のソフトバレーボール大会やニュースポーツ体験に加え、空きスペースを有効活用したサバイバルゲームや、体育館棟玄関周辺を縁日のような空間にする等趣向を凝らし、延べ2,000名以上にご参加いただきました。引き続き地域諸団体と連携し、拠点施設としてたくさんの市民にご利用いただけるよう、努めてまいります。維持管理について、開館以来18年目を迎え建築・設備とも経年劣化が進んでいますが、協定書に定められた保守点検業務を確実に実施し、的確かつ効率的に点検・整備を行いました。またスポーツ備品の安全管理の取組みとして、経年劣化が進んでいたトレーニング室のベンチ2台を「マルチパーパスベンチ」「スーパーインプレスベンチ」に自主財源で更新しました。加えて初心者や女性も安全に、正しいフォームで背中・脚・臀部を鍛えることができる「オリンピックヘックスバー」を新たに設置し、フリーウェイトを利用する利用者からご好評をいただいております。引き続き利用者のニーズを見極めながら、市民にスポーツ・運動の機会をご提供し、更にはたくさんの方にご来場いただける「地域に開かれた施設」となるよう、取り組んでまいります。</p>

《施設設置者（仙台市）による評価》	総合評価
<p>施設の設置目的に基づいた運営方針が明確に示されており、職員全体として質の高いサービスの提供と業務の効率化、経費節減に努めている。</p> <p>施設の運営管理体制については、職員の配置及び開館状況は事業計画に相違なく、経理も適切に処理されており、事故防止に向けた体制を構築し、安全に対する職員間の意識の浸透が概ね図られている。</p> <p>施設設備の維持管理については、建物の内外及び設備について、経年劣化した機器を取り換えるなど安全の確保がなされ、利用者が快適に利用できるような状態を保持している。</p> <p>サービスの質の向上については、職員に対する各種研修を通じ、利用者が気持ちよく施設を利用できるよう努力しており、自主事業参加者用のオンライン受付・決済システム運用やデジタルサイネージの設置による情報発信など、利用者の利便性向上に努めている。</p> <p>自主事業等については、様々なスポーツ教室等の自主事業を実施し、市民のスポーツ振興に寄与している。夜間のプール事業の開催や、エクササイズの新規実施など利用者のニーズに合わせ取り組み、自主事業の参加者増となっている点は評価できる。</p>	S

四 その他特記事項（上記評価項目の他に、指定管理者の優れた取り組み等、特に記載すべき事項があれば記載する）

特記事項

◎ 評価担当課（施設所管課）：文化観光局文化スポーツ部スポーツ振興課